

JAM's ORGAN



JAM 岐阜青年協議会 2016三役・幹事セミナー (2015.12.5 じゅうろくプラザ)



2015年12月5日(土)9時00分よりじゅうろくプラザにてJAM岐阜青年協議会2016三役・幹事セミナーを行いました。今回のテーマは『労働組合・青年部とは』で青年協の担当執行委員である、神鋼造機労組 平光委員長に講師をしていただき、企業の存在意義や、労働組合、青年協の役割についての講義をグループ討論も交えながら受けました。

昨年と同様に役員のみで行なうセミナーでしたが、全員真剣に講義を聴き、テーマを元に活発的にグループ討論をしました。講義や討論を通じて労働組合や青年協の活動意義という普段何気なく分かったつもりでいる部分を改めてしっかりと考えることができ、全員で意見を共有することができてよかったです。

今後はセミナーで学んだ知識を各単組で持ち帰って、よりよい青年協活動や青年部活動が出来るように努めていきたいです。

(JAM岐阜青年協議会 議長 関 慎太郎 (太平洋工業労組))



2016年2月27・28日にJAM東海にて三県合同青年協役員セミナーを開催しました。

これまでのJAM東海青年連絡会議では、各県青年協議会の活動内容・取り組みについて情報交換・意見交換を行ったり、相互の行事に参加し活動することで三県結束力の強化と高位平準化に取り組んできた結果、今回の合同企画を開催する運びとなりました。

本年度はJAM・P愛知で開催される常任セミナーに岐阜・三重のメンバーが参加することになりました。

内容としましては、1、労働組合について(水野担当執行委員)2、JAMについて(鈴木オルガナイザー)3、労働組合と政治活動について(細谷オルガナイザー)に講演をしていただきました。4、JAM青年協議会の活動を活性化させるには?のテーマでグループディスカッションを行いました。講師の方に詳しく教えて頂きましたが、テーマとしては幅広い内容のため、意見が出にくいグループもありました。

なかなか一人では出てこない意見もあり、今後の会議・活動に反映していきたいと思います。

JAM東海青年協役員は労働組合活動をスタートさせたばかりの若者が多く集っている事もあり、参加された方々が労働組合、JAM、そして政治との関わりについて学んだことは今後の活動を展開するに当たり大事な基礎になるため、重要かつ大事なセミナーになったと思います。

今回のセミナーで労働組合の基本的な考えの中にある「一人ではできないことでも皆が集結することで大きな力になる」「一人はみんなの為にみんなは一人の為に」は労働組合活動の基本です。どの活動においても基本を忘れることなく活動を行わなければいけないと思いました。

JAMは中小企業を中心とした35万人が集う産業別労働組合です。加盟組合には公正取引の問題に困っている単組が多くあると聞きます。このような問題解決の視点から「JAMとして組織内議員がなぜ必要なのか?」「JAM組織内議員として国会議員を送り出す必要性」を学ぶことが出来ました。今回学んだことを若手組合員にたいして組合活動の取り組みの基本である‘Face to Face’で伝えていかなければならないと思いました。

今後の活動で各労組の参加者の方と楽しく活動を展開していきながら責任や役割を理解し責務を全うしていくJAM東海・JAM岐阜青年協活動にしていきたいと思います。

(JAM岐阜青年協議会 事務局長 伊藤 嘉宏 (KVK労組))